

がっこう かんせんしょう れんらく
学校における感染症についての連絡

か き かんせんしょう ばあい がっこうほけんあんぜんほう しゅっせきていし いし
下記の感染症にかかった場合は、学校保健安全法により「出席停止となります。医師からこれらの
かんせんしょう しんだん ばあい がっこう たんにん れんらく しゅじいとう どうこうきよか て
感染症と診断された場合はすみやかに学校(担任)に連絡してください。主治医等の登校許可が出るま
でゆっくり休養してください。登校時は別紙「学校感染症に係わる登校に関する届」を記入し
りょうしゅうしょ しよほうせん あわ たんにん ていしゅつ
領収書または処方箋と併せて、担任へ提出してください。

がっこう よぼう かんせんしょう しゅるい しゅっせきていしきかん きじゅん
学校で予防すべき感染症の種類および出席停止期間の基準

| | たいしやうしゅっぺい 対象疾病 | しゅっせきていしきかん きじゅん 出席停止期間の基準 |
|-------------------------------|---|---|
| だい しゅ 第1種 | しゅっけつねつ エボラ出血熱 | ちゅ 治癒するまで |
| | しゅっけつねつ クリミア・コンゴ出血熱 | |
| | とう 痘そう | |
| | なんべいしゅっけつねつ 南米出血熱 | |
| | ペスト | |
| | びやう マールブルグ病 | |
| | ねつ ラッサ熱 | |
| | きゅうせいはいはくずいえん 急性灰白髄炎(ポリオ) | |
| | ジフテリア | |
| | じゅうしやうきゅうせいこきゅうきしやうこうぐん 重症急性呼吸器症候群(SARS) | |
| | どり 鳥インフルエンザ(H5N1型) | |
| ちゅうとうこきゅうきしやうこうぐん 中東呼吸器症候群 | | |
| だい しゅ 第2種 | がた がた インフルエンザ(A型・B型) (H5N1型および新型を除く) | はっしやう あと はつねつ よくじつ にちめ か けいか 発症した後(発熱の翌日を1日目として)5日を経過し、 かつ解熱した後2日を経過するまで |
| | ひやくにちぜき 百日咳 | とくゆう せき しやうしゅつ かかん てきせい 特有の咳が消失するまでまたは5日間の適正な こうきんせいぶっしゅつせいざい ちりやう しゅうりやう 抗菌性物質製剤による治療が終了するまで |
| | ま 麻疹(はしか) | げねつ あと か けいか 解熱した後3日を経過するまで |
| | りゅうこうせいじかせんえん 流行性耳下腺炎(おたふくかぜ) | じかせん がつかせん ぜつかせん しゅちやう はっしやう か 耳下腺、顎下腺または舌下腺の腫脹が発症した5日を けいか ぜんしんしやうじやう りやうこう 経過し、かつ、全身症状が良好になるまで |
| | ふう 風しん | はっしん しやうしゅつ 発疹が消失するまで |
| | すいとう 水痘(みずぼうそう) | はっしん か ひか すべての発疹が痂皮化するまで |
| | いんとうけつまくねつ 咽頭結膜熱 | しゅやうしやうじやう しやうたい あと か けいか 主要症状が消退した後2日を経過するまで |
| | しんがた 新型コロナウイルス | はっしやう あと か けいか けいかい あと にち けいか 発症した後5日を経過し、かつ軽快した後1日を経過す るまで |
| | けっかく 結核 | びやうじやう がっこうい た いし でんせん おそ 病状により学校医その他の医師において伝染の恐れ みと がないと認めるまで |
| ずいまくえんきんせいざいまくえん 髄膜炎菌性髄膜炎 | | |

| | | |
|----------------------|---|---|
| だい しゅ 第3種 | コレラ | びょうじょう がっこうい た いし でんせん おそ 病 状 により学校医その他の医師において伝染の恐れ みと がないと認めるまで |
| | さいきんせいせきり 細菌性赤痢 | |
| | ちようかんしゅつけつせいだいちようきんかんせんしょう 腸管出血性大腸菌感染症 | |
| | ちよう 腸チフス | |
| | パラチフス | |
| | りゅうこうせいかくけつまくえん 流行性角結膜炎 | |
| | きゅうせいしゅつけつせいけつまくえん 急性出血性結膜炎 | |
| た かんせんしょう その他の感染症 | | |

学校保健安全法施行規則（昭和三十三年文部省令第十八号）

施行日： 令和五年五月八日

（令和五年文部科学省令第二十二号による改正）にもとづく。